

関西広域連合構成府県・市政記者クラブ、福井県・三重県政記者クラブ、三重県第二県政記者クラブ、
 関西プレスクラブ、大阪経済記者クラブ、文部科学記者会 同時資料配布

資料提供			
月 日	発表者	問い合わせ先	
		電話番号	担当者
平成29年10月20日(金) 午後2時	関西広域連合広域観光・文化・スポーツ振興局文化企画課 (奈良県 地域振興部 文化振興課)	0742-27-8917	桐田参事 松井事務官

11月「関西文化の日」及び「関西文化月間」の実施について

関西圏域内の美術館・博物館等文化施設の入館料（原則として常設展）を無料とし、広く関西の魅力ある文化に触れる秋の恒例イベント「関西文化の日」を参加施設のご協力のもと、11月18日（土）、19日（日）を中心に開催します。15年目となる今回は、過去最高の688施設が参加登録、今年新規参加する京都鉄道博物館では、両日、夜間特別営業を実施し、17：30からの入場が無料となります。

東京2020応援プログラムとして「関西文化」の認知度とブランド力の一層の向上を図ります。

主 催 関西広域連合、関西観光本部、関西元気文化圏推進協議会
 協 力 文化庁地域文化創生本部

【平成29年度・府県別の参加施設数内訳】

福井県	53施設	大阪府	115施設	鳥取県	35施設
三重県	59施設	兵庫県	146施設	徳島県	24施設
滋賀県	40施設	奈良県	69施設		
京都府	104施設	和歌山県	43施設	合計	688施設

※平成28年度の参加施設は658施設です。

また、今年度も「関西文化の日」の取組と連動し、11月を「関西文化月間」と位置づけ、芸術文化情報サイト「関西文化.com」において関西各地の様々な芸術文化情報を幅広く発信します。

関西文化の日とは

「関西文化の日」とは、関西が誇る長い歴史に培われた豊かな文化資源に気軽に接する機会を提供することにより、美術・学術愛好者等の増大を図る事業です。

関西2府8県内の美術館、博物館などの文化施設のご協力により、11月にそれぞれ無料開放日を設定し、文化施設の入館料（原則として常設展）を無料にすることで、域内の方々に広く美術作品や学術資料に接する機会を提供します。

また、域外に向けても、文化が息づく関西を広く、かつ強くアピールし、圏域への集客を図ります。

【「関西文化の日」パンフレット配布場所】

「関西文化の日」参加各施設及び各府県市の総合案内センター等で配布しています。

【ホームページ「関西文化.com」】

「関西文化.com」では、今年度の参加施設及び各施設の実施日、当日の展示概要、イベントなどを紹介しており、参加施設にとっても貴重な情報発信手段として活用されています。また、次のアドレスからパンフレットのダウンロードも可能です。

ホームページ：

<http://www.kansaibunka.com/bunkanohi/> (パソコン用)

<http://www.kansaibunka.com/bunkanohi/m/> (携帯電話用)

なお、「関西文化.com」(<http://www.kansaibunka.com/>)では、関西の文化施設や自治体、文化団体、芸術祭等の実行委員会等により、年間を通して芸術文化情報を発信しております。

関西元気文化圏推進協議会について

平成15年3月、河合隼雄文化庁長官(当時)が「日本の社会を文化で元気にしよう」「そのために、まず関西から始めましょう」という「関西元気文化圏構想」を発表し、これに応え、同年8月に、関西の自治体、経済界、関係事業者、報道機関などの代表者が集まり発足したものです。

関西各地の魅力あふれる文化の力を結集し、豊かで活力のある圏域創りを推進し、ひいては日本全体を元気にすることを目指し、「文化力」を発信するための取組を幅広く展開しています。

ホームページ：

<http://www.bunkaryoku.bunka.go.jp/cgi-bin/kansai/index.php>



主な参加施設（688施設のうち）

【国立、国関連の施設】

京都国立近代美術館、国立国際美術館、国立民族学博物館、造幣博物館、淀川資料館、奈良国立博物館、奈良文化財研究所飛鳥資料館、国営飛鳥歴史公園館、国宝姫路城、きつづ光科学ふおとん、京都教育大学教育資料館まなびの森ミュージアム（新規）

【美術】

福井市美術館、志摩市絵かきの町・大王美術ギャラリー、京都国際マンガミュージアム、堺市立文化館（堺アルフォンス・ミュシャ館）、兵庫県立美術館、姫路市立美術館、奈良県立美術館、和歌山県立近代美術館、米子市美術館、徳島県立近代美術館、南部町祐生出会いの館、三重県立美術館、田辺市立美術館、西宮市大谷記念美術館（新規）、マコンデ美術館（新規）

【歴史、文化】

福井県立歴史博物館、敦賀市立博物館、三重県総合博物館：Mi e Mu（みえむ）、四日市市立博物館、大津市歴史博物館、京都文化博物館、大阪歴史博物館、大阪府立上方演芸資料館（ワッハ上方）、堺市博物館、兵庫県立歴史博物館、和歌山県立博物館、鳥取県立博物館、徳島県立博物館、宇陀市歴史文化館薬の館、米子市立山陰歴史館（新規）、京都鉄道博物館（新規）（17:30～夜間特別営業のみ無料）
京都府立京都学・歴彩館（新規）

【伝統】

福井市愛宕坂茶道美術館、福井県陶芸館、鈴鹿市伝統産業会館、滋賀県立陶芸の森、京都伝統産業ふれあい館、兵庫陶芸美術館、奈良市杉岡華邨書道美術館、紀州漆器伝統産業会館（うるわし館）、一般財団法人阿波和紙伝統産業会館、鳥取民藝美術館、越前和紙の里卯立の工芸館・紙の文化博物館、ガリ版伝承館（新規）、多可町立杉原紙研究所（新規）

【考古学】

福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館、鈴鹿市考古博物館、滋賀県立安土城考古博物館、大阪府立弥生文化博物館、大阪府立近つ飛鳥博物館、兵庫県立考古博物館、神戸市埋蔵文化財センター、奈良県立橿原考古学研究所附属博物館、和歌山県立紀伊風土記の丘、くみやま遺跡展示室（久御山町中央公民館内）、鳥取県埋蔵文化財センター、美馬郷土資料館博物館（新規）、広陵町文化財保存センター（新規）

【自然・科学】

福井県立恐竜博物館、藤原岳自然科学館、滋賀県立琵琶湖博物館、京都市青少年科学センター、京都府立植物園、大阪市立自然史博物館、兵庫県立人と自然の博物館、バンドー神戸青少年科学館、西宮市貝類館、橿原市立こども科学館、和歌山県立自然博物館、鳥取県立鳥取二十世紀梨記念館、尾鷲市立天文科学館、きしわだ自然資料館（新規）、和歌山県植物公園緑花センター（新規）

【大学】

京都大学総合博物館、京都市立芸術大学芸術資料館、立命館大学国際平和ミュージアム、関西大学博物館、大阪市立大学理学部附属植物園、関西学院大学博物館、兵庫県立大学天文科学センター西はりま天文台、天理大学附属天理参考館、和歌山大学紀州経済史文化史研究所、滋賀大学経済学部附属資料館、大阪芸術大学スカイキャンパス、同志社大学歴史資料館（新規）